



こんにちは

日本共産党

よねだ

稔

米田みのるです

事務所 841-2777 ▷ 県議会控室 823-9524 ▷ 自宅 841-5468 高知市長浜 5183-37

県議会活動報告

2021年8月15日
No. 1031

Faxち
同じです

ケータイにもどうぞ 090-1578-8588

8月1日、日本共産党が実施の「平和」に関する調査結果を発表。(回答は88人)
核兵器禁止条約に日本が「参加すべき」71%、その理由に、「唯一の被爆国だから」62%

8月1日、日本共産党が実施の「平和」に関する調査 %の人が答えました。

22年開催予定の締約国会議に出席するべき「70%が回答。また日本政府に条約参加を求める全国573、高知県20議会で可決。

%、「核兵器につながるから」31 %の人答えました。

高知大構内外の戦争遺跡

広井 志保 62 (高知市瀬戸東町)

先日、陸軍歩兵第44連隊に関する投稿を拝読し、感銘を受けた。私は高知大出身でながら、大学構内での戦争遺跡のことを全く知らなかったので、現高知大生のみなさんにはぜひ、この戦争遺跡のことを知ってほしい。

正門の真ん中にあるモミや杉の巨木が立つ築山には、かつて軍人勅諭の石碑があり(現在は朝倉中学校の前を行き交う全官兵が敬礼をしていた)。敷地内で軍事教練を受けた若者たちがこの門から出陣し、多くは帰らなかつた。その歴史を知ると見慣れた風景が全く違つて見える。正門入って左手奥にある庭園と池も当時のままで、

将校集会所の前につくられたものであった。この石灯籠や満開の桜、りっぱな松など軍の関係者たちが眺めていたのである。

大学の西側の弾薬庫と講堂は、連隊がつくられたと同時に明治30年代の建築物であり、当時の様式も含めて重要な戦争遺跡である。現在の看護学校、国立高知病院も旧陸軍病院の跡地に建てられたものだといふ。国立高知病院南側の約700mの直線道路は、東から西の小山に向けて射撃訓練が行われていた。

現在私たちが目にしている何もない景色の中にも貴重な戦争遺跡はたくさんある。歴史に謙虚に向き合って過去の歩みをよりよい未来につなげていく努力が求められている。

“平和の語り部”保存、活用へ……<sup>高知新聞
7月27日付より</sup>

新たに政府作り核廃絶へ
核禁条約に「参加を」71%

世論調査

よねだちゃんの
政治の責任

15日付新聞、ニコ
ースはお休みです。
引き続きご連絡
おまかせください。

毎日、また、旅行、帰省の中止、等煙吸的なコロナ感染の拡大、熱中症、コロナの拡大、感染症等の気をつけお運びを!!

「原則自宅療養」に、「転院」入院は「重症者」、リスクの高い人に限定へ。実際上の入院拒否。"住宅欠乏が増えてかねません。政治の責任放棄は許せません。



無料法律・生活相談会

8月23日(月) P.M. 6:30 ~ 8時まで

・日本共産党高知県政策局(長浜)

= 田中憲弁護士 下元市議、米田が伺い

ます。お問い合わせは 090-1578-8588 米田八

せと・信金前で訴え
五輪より命が大事。一日
ナ対策に全力を。平和を。
(7月30日)